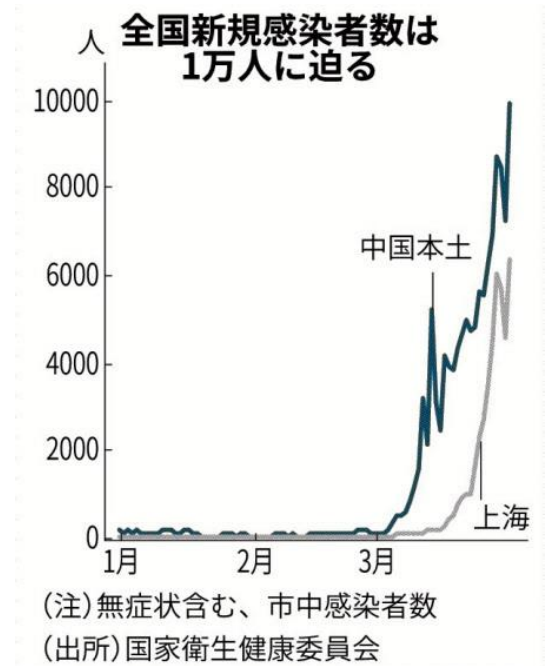


① 中国ロックダウン

米シティグループは3月31日のレポートで新型コロナの流行は「中国の第1四半期の成長率を1ポイント、第2四半期の成長率を0.6~0.9ポイント押し下げる可能性がある」とした。



② ロシア産天然ガス

ロシアのプーチン大統領は31日、外国の買い手は4月1日からロシア産天然ガスの代金をルーブルで支払う必要があるとし、支払わない場合はガス供給を停止すると表明した。これに対し欧州各国は反発。ロシアの要求は容認できず、「脅しに屈しない」として拒否する姿勢を示した。

欧州はガス供給の3分の1以上を失うという事態に直面している。ロシアへの依存度が最も高いドイツではすでに緊急計画が発動され、ガスの配給制が敷かれる可能性もある。

プーチン大統領は「ロシア産天然ガスを購入するためには、ロシアの銀行にルーブル建ての口座を開設する必要がある。天然ガスの代金は4月1日からこの口座を通して支払われる」と語った。

その上で「支払いが行われなければ、買い手側の不履行と見なす。その結果、あらゆる事態が発生する」とし、「無料で物売る人はいない。われわれは慈善事業は行わない。つまり、既存の契約は停止される」と述べた。

ロシアのペスコフ大統領報道官は3日、天然ガス以外の輸出品についても、自国通貨ルーブルでの支払いを日本や米国、欧州などの輸入国に求めるとの見通しを示した。ロイター通信が伝えた。決済通貨としてのルーブルの需要を増やし、急落した為替相場を安定させる狙いがあるとみられる。

⇒ それだけロシアが苦しい状況だということですが、まるで子どもの喧嘩・いがみ合いですね。

③ ユーロ圏 CPI

欧州連合(EU)統計局が1日発表した3月のユーロ圏の消費者物価指数(速報値)は前年同月比 **7.5%**上昇した。

伸び率は統計を遡る1997年以降で最高だった前月の5.9%をさらに上回った。

エネルギーや食品を除くコア指数でも伸びは **3.0%**と、ECBがめざす2%を大幅に上回る。

④ 米国債利回り 逆イールド

米失業率3.6%を受けて米2年国債利回りは2.463%まで上昇。

10年債(2.389%)・20年債(2.435%)と完全に逆転しました。

年後半の大幅な景気悪化が予想されます。

まさに、スタグフレーションに向かっている真っ最中だと思います。

米国債券2年利回り			2.463	▲1.25%	+0.030	H:2.462 L:2.462	06:05
米国債券5年利回り			2.565	▲0.64%	+0.016	H:2.565 L:2.565	06:05
米国債券10年利回り			2.389	▲0.61%	+0.015	H:2.389 L:2.389	06:05
米国債券30年利回り			2.435	▲0.48%	+0.012	H:2.435 L:2.435	06:05

⑤ 為替

「今夏にも政策金利は現在の0.5%から **3%**まで引き上げられるだろう。**4月に予定されていない米連邦公開市場委員会(FOMC)が緊急で開催**されたり、**1回の会合での1%の利上げを実行**したりするなどサプライズもありえる」

00年以降の日米金利差と円・ドルの関係を分析すると **1%の金利差拡大で約8円の円安となる**傾向にある。現在から10円超の円安となってもおかしくない。今夏にも02年の安値である **1ドル=135円**程度まで円安・ドル高が進むとみる」(三井住友銀チーフストラテジスト)

ドル円			122.514	▲0.76%	+0.921	H:123.032 L:121.695	06:59
ユーロ円			135.334	▲0.60%	+0.804	H:135.878 L:134.670	06:59
ポンド円			160.65	▲0.57%	+0.91	H:161.18 L:159.90	06:59
スイスフラン円			132.34	▲0.36%	+0.47	H:132.87 L:131.85	06:59
豪ドル円			91.80	▲0.89%	+0.81	H:92.32 L:91.07	06:59

⑥ 中国不動産

中国国家統計局によると22年1~2月の全国住宅販売額は前年同期比 **22%減**の1兆3652億元だった。